

社団法人日本民間放送連盟・研究所 説明資料

日英米のラジオ聴取行動と 英米デジタルラジオの概況

2010.03.31

(社)日本民間放送連盟・研究所

内 容

I .日英米のラジオ聴取行動調査

- 調査結果の概要と浮かび上がった日本のラジオの問題点

II .英米のデジタルラジオ

- 概略と日本のデジタルラジオへの示唆

I.日英米のラジオ聴取行動調査

調査仕様

	日本	イギリス	アメリカ
母集団	広島県在住の15歳以上69歳以下の個人	マンチェスター都市圏在住の15歳以上69歳以下の個人	コロラド州デンバー都市圏在住の15歳以上69歳以下の個人
標本数	1,000	1,012	1,001
抽出法	RDDを用い、性・年代・職業構成による割当		
調査時期	2009年1月7日～19日	2009年1月13日～30日 (2月2日～2月8日に追加調査)	2009年1月16日～29日
調査方法	電話調査		
調査実施機関	日本リサーチセンター	GfK NOP UK	GfK NOP

地上波ラジオ聴取可能ch数

- ・広島:6ch(コミュニティラジオを除く)
- ・マンチェスター:アナログ最大20ch程度(同)
(DABでは最大30ch以上)
- ・デンバー:最大30～36ch(同)
(HD Radioを含まない)

回答者の基本属性

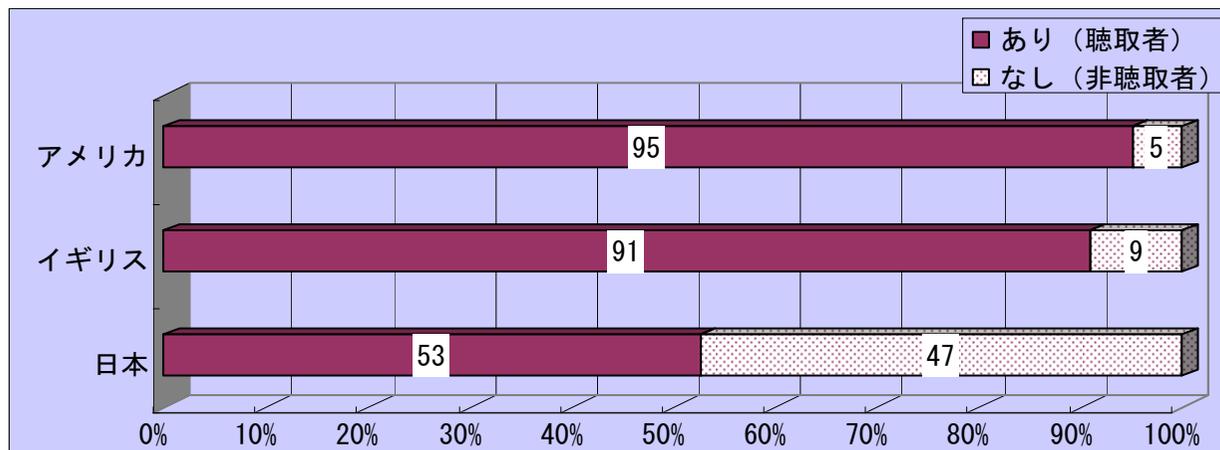
		日本		イギリス		アメリカ	
		実数	%	実数	%	実数	%
全体		1,000	100	1,012	100	1,001	100
性	男	496	50	479	47	450	45
	女	504	50	533	53	551	55
年代	10代(15～19歳)	74	7	90	9	82	8
	20代(20～29歳)	165	17	314	31	185	18
	30代(30～39歳)	199	20	184	18	241	24
	40代(40～49歳)	169	17	166	16	226	23
	50代(50～59歳)	215	22	135	13	171	17
	60代(60～69歳)	178	18	123	12	96	10
職業	有職	660	66	578	57	749	75
	非有職	340	34	434	43	252	25
	うち無職	250	25	303	30	177	18
	うち学生	90	9	131	13	75	7

*民放連研究所による独自調査

○聴取習慣

(1週間に1回以上接触)

→日本は英米より約4割少ない。



○週間聴取日数・時間

→日本は英米より日数で約1日、
時間で35-60分程度少ない。

	日数(日)			時間(分)			人数(N)
	平均	標準偏差	最頻値	平均	標準偏差	中央値	
日本	4.3	2.0	5	106	120	60	527
イギリス	5.5	1.8	7	140	141	94	884
アメリカ	5.7	1.5	7	164	192	90	915

○聴取場所

→日米は車、英国は自宅

→日本の職場は英米より少ない。

	場所(%)				人数(N)
	自宅	車	職場	電車バス	
日本	45	78 (83)	11 (40)	4	527
イギリス	73	65 (78)	18 (52)	10	883
アメリカ	49	89 (89)	27 (44)	8	915

車の()は週1日以上車を利用する人、職場の()は職場でラジオを聴取できる人についてみたもの

日本は若年層の聴取は少ないが、親近感には差がない。

		日本		イギリス		アメリカ	
		聴取者(%)	親近感スコア	聴取者(%)	親近感スコア	聴取者(%)	親近感スコア
性	男	61	11.4	91	12.9	95	13.2
	女	45	11.8	90	13.4	95	13.5
年代	10代(15～19歳)	30	11.1	87	11.4	91	12.4
	20代(20～29歳)	47	11.4	87	12.5	93	12.7
	30代(30～39歳)	46	11.1	94	13.2	96	13.3
	40代(40～49歳)	63	11.5	94	13.8	99	13.6
	50代(50～59歳)	61	11.8	90	14.4	96	13.8
	60代(60～69歳)	61	12.1	97	14.2	90	13.8
職業	農林漁業・自営業	62	11.1	98	13.7	95	13.8
	販売サービス接客	48	11.5	92	12.8	94	13.4
	技能職・労務職	59	10.9	87	13.3	98	13.2
	事務職・技術職	56	11.5	93	13.2	97	13.7
	管理職・専門職	64	11.7	95	13.4	98	13.4
	専業主婦	45	12.7	95	13.4	96	12.6
	学生	34	11.1	86	11.7	91	12.2
	無職	61	11.7	89	13.6	88	13.5
教育程度	低	55	11.9	93	13.5	94	13.4
	中	52	11.7	88	12.9	95	13.7
	高	57	11.1	93	13.6	96	13.2
	学生	34	11.1	86	11.7	91	12.2
車	使わない	27	12.5	82	13.4	75	13.2
	週1～3日	48	11.3	90	13.2	89	13.0
	週4～6日	66	11.5	91	13.2	97	13.4
	毎日	60	11.7	96	13.1	95	13.3
職場	ラジオ聴取可	72	11.3	97	13.2	97	13.2
	ラジオ聴取不可	51	11.5	90	13.5	94	13.6

ラジオと音楽

○よく聞く番組ジャンル

→日本はニュース・トーク、
英米は音楽

	ジャンル(%)					人数(N)
	音楽中心	スポーツ中継	ニュース	トーク中心	宗教	
日本	53	25	74	66	1	522
イギリス	78	31	70	48	10	879
アメリカ	76	13	47	42	11	909

○ラジオ聴取とオーディオ機器聴取

→日本はラジオ&オーディオと
オーディオ単独に二分。英米は
ラジオ&オーディオが主体

	ラジオ聴取タイプ(%)				合計%(N)
	ラジオ&オーディオ型	ラジオ単独型	オーディオ単独型	非聴取型	
日本	35	18	32	15	100 (992)
イギリス	74	17	7	2	100 (995)
アメリカ	75	20	4	1	100 (991)

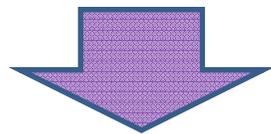
○ラジオでの音楽体験

→懐かしい局は聴けるが
好みの音楽は聴けない？

	音楽体験(%)				人数(N)
	新しい曲を最初に耳にする	これまで知らなかった曲を耳にする	懐かしい曲を耳にする	好みの音楽が常に聞ける	
日本	55	75	94	28	511
イギリス	56	59	57	67	877
アメリカ	47	47	51	67	899

まとめ

- 日本のラジオ聴取者の比率は欧米諸国に比べて40%程度も少ない(Ofcom調査では他の欧米諸国もほぼ英米並み)。
- 聴取者に限定しても、日本は聴取日数、時間の双方で英米より少ない。
- 英米のラジオは音楽とニュース(英国)が柱だが、日本はニュースとトーク。懐かしい曲、知らなかった曲は聞けるが、好みの音楽はラジオではあまり聞けないと認識。



これらはチャンネル数の違い、フォーマット編成の有無によるところが大きいと考えられる。

問題点

日本の10~20代のラジオ聴取未経験者は40%程度、英国5%程度、米国1%程度に比べ際立って大きい。

Ⅱ. 英米のデジタルラジオ

- 英国、米国ではすでにデジタルラジオの本放送を実施中。

○米国：HD Radio

- 2003年1月開始



○英国：DAB

- 1995年：BBCが本放送開始
- 1999年：民放開始



米国：HD Radio

IBOC(In Band On Channel)によるデジタルラジオ

- 全米で2,000局強の商業ラジオが実施。
- AMは1ch(HD1:基本的にサイマル)、FMは最大で4ch(HD1:サイマル,HD2,HD3,HD4)実施。
- “AMでFM並みの音質、FMはCD並み”
- 2009年の受信機セールスは734,000台、同年末の推定累計販売台数約130万台。

Tag機能

- ・データ放送機能を用いたタギングと連動した曲購入が可能。
- ・iTunes向けとMSのZune向けの2種類。



Zune HD



- ・HD Radio/FMチューナー、Wifi接続機能内蔵。
- ・16GB:220ドル
- ・32GB:290ドル(定価)



\$499



\$450



\$69.99

英国：DAB

DAB(Digital Audio Broadcast)によるデジタルラジオ

- 2009年末の累計受信機販売台数は1,000万台。世帯普及率は15%程度？聴取時間の20%がデジタル対応デバイス。
- 全国マルチプレックス：BBC、DigitalOne（インフラ会社Arqivaの所有）
- リージョナル、ローカルマルチプレックス：40強
- DAB局数220、うち38はDAB-only（ただし全国放送以外は、他地域のアナログchのケース多し）。

Type of station	AM	FM	Total analogue 1	DAB	Analogue or DAB stations 2
Local commercial	56	241	297	166	325
UK-wide commercial	2	1	3	7*	7
BBC UK-wide networks	1	4	5	11	11
BBC local and nations	36	46	46	32	46
TOTAL	95	292	351	216	389

*Ofcom資料より 11

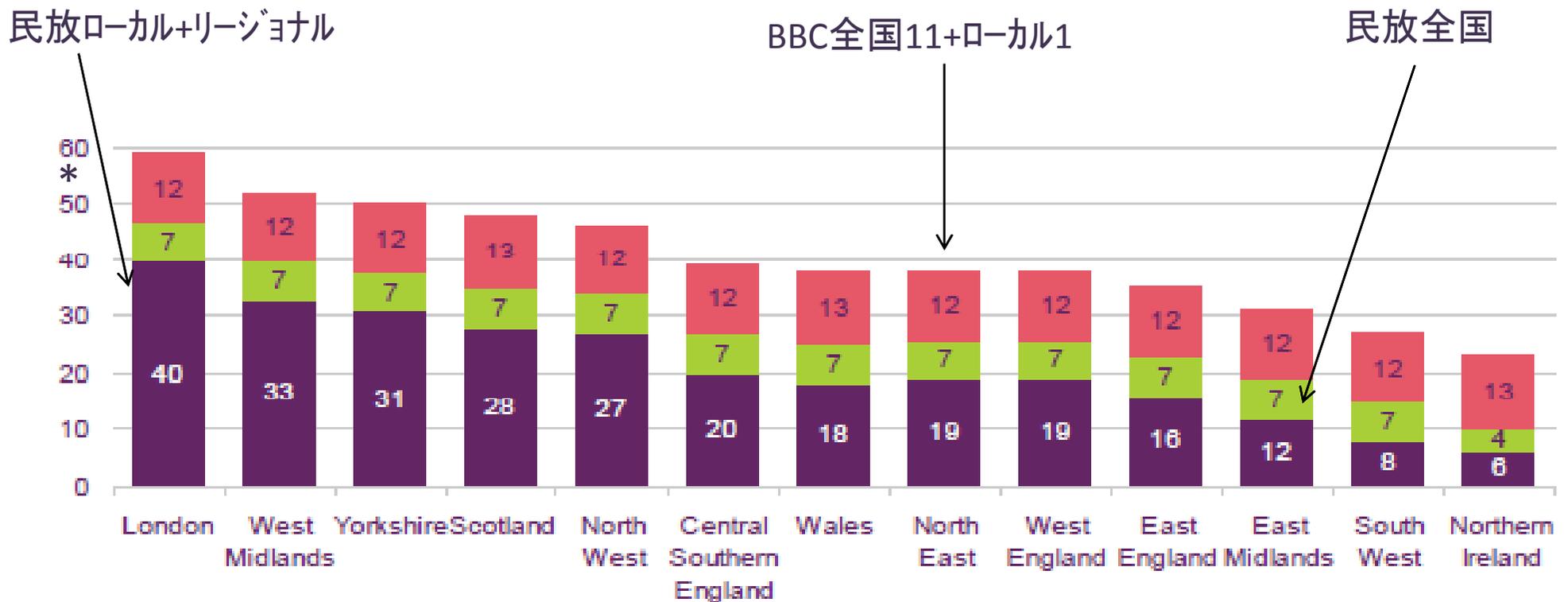
BBCラジオのチャンネル・ラインナップ

対象地域	チャンネル名	フォーマット	アナログ	DAB	ネット
全国	Radio 1	ダンス、ロック、ヒップホップ/R&Bなど	FM	○	○
	Radio 1 Xtra	ブラック・ミュージック	×	○	○
	Radio 2	ショー、音楽、コメディ、ドキュメンタリー	FM	○	○
	Radio 3	クラシック、ジャズ、ニューミュージック、スピーチ・ドラマ	FM	○	○
	Radio 4	ニュース、討論、トーク、朗読、ドラマ	FM/長波(一部中波)	○	○
	Radio 5 Live	ニュース&スポーツ	中波	○	○
	Radio 5 Live Sport Extra	スポーツ	×	○	○
	Radio 6	1970年代以降の音楽全般	×	○	○
	Radio 7	ショー、ドラマ、コメディ、クイズ、子供向け番組	×	○	○
	アジア・ネットワーク	音楽主体の総合編成(南アジア系若年層向け)	中波(一部地域のみ)	○	○
スコットランド	Radio Scotland	総合編成	中波/FM	○	○
	Radio Nan Gaidheal	総合編成(スコットランド・ゲール語)	FM	○	○
ウェールズ	Radio Wales	総合編成	中波/FM	○	○
	Radio Cymru	総合編成(ウェールズ語)	FM	○	○
北アイルランド	Radio Ulster	総合編成	中波/FM	○	○
	Radio Foyle	総合編成	中波/FM	○	○
海外向け	BBC World Service	ニュース、スポーツ、ドキュメンタリー、アート、サイエンス	短波(一部中波)	○	○
ローカル放送(全て英語)					
イングランド・ローカル	(計38局)	総合編成	中波/FM	27局	○
ガーンジー島	BBC Guernsey	総合編成	中波/FM	×	○
ジャージー島	BBC Jersey	総合編成	中波/FM	×	○

*BBCおよびDRDBのウェブサイトより作成。

- 全国カバレッジ: BBC86%、民放90%(全国マルチプレックス、130中継局)。
- BBCは2011年中に90%までカバレッジを上げる予定(最終目標カバレッジ)。
- DAB-only局のローカル番組は現状では民放、BBCともほとんどない。
- DABの聴取可能Ch数は59~23程度(下表参照)。

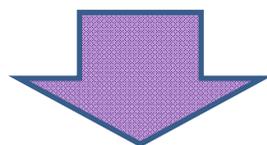
*英国では主要なアナログは2015年停波が目途。(“Digital Britain Final Report”,2009.6)
 →デジタル・デバイスでの聴取促進および周波数有効利用の観点より。



Source: Ofcom

まとめ

- HD Radio受信機の普及はまだ始まったばかり、2009年末時点のDAB(専用)受信機の普及台数は2005年時点の見込みより30%以上少ない。
- HD Radio,DABともにアナログのサイマルが主体だが、米国の一部FMは新規Chを超ローコストで作成。
- HD Radioの問題点は過小投資か。DABはインフラ・コスト(=送信料)の重さとデジタル新規チャンネルの数と魅力度が問題か。



放送事業者にとって余り大きな負担にならないインフラ・コストと、聴取者にとって質・量ともに魅力ある新規チャンネルの編成と新規サービスの提供が必要か。